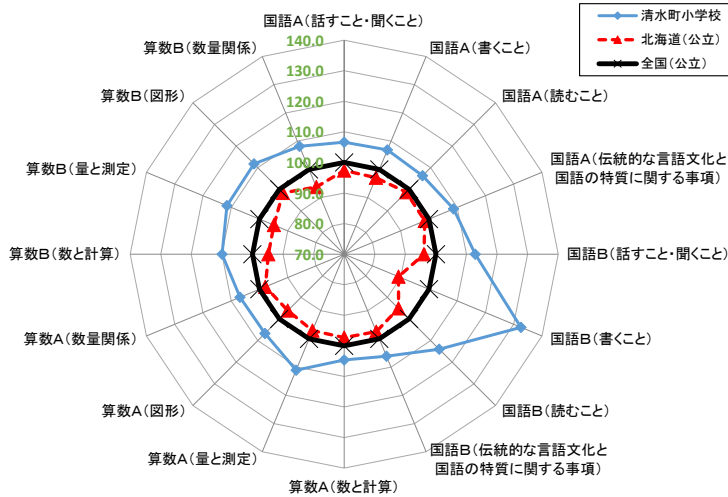


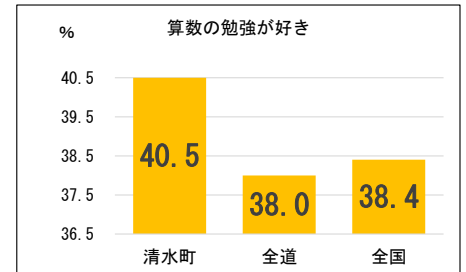
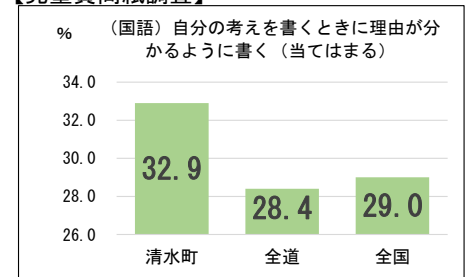
■ 清水町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:79名)

【教科全体の状況】

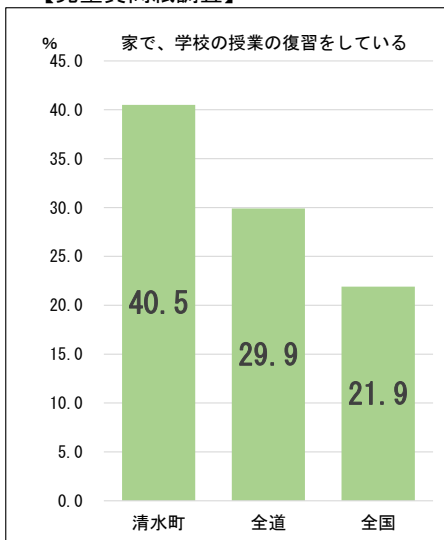
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



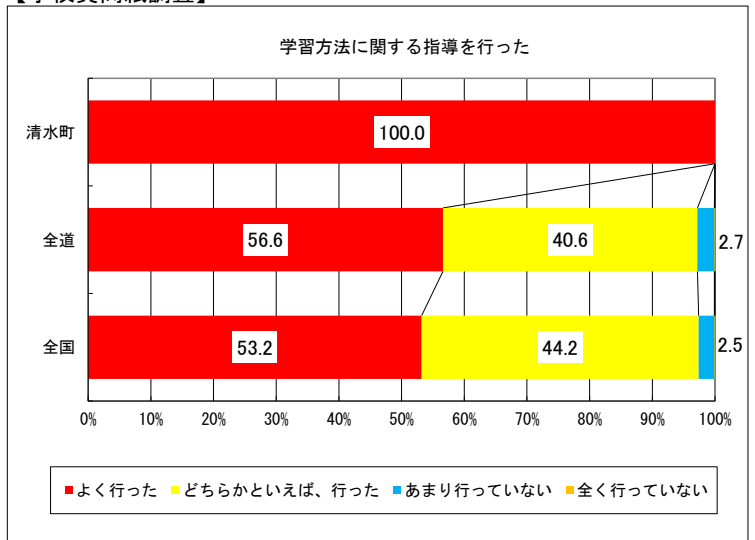
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・B及び算数A・Bの全領域において、全国平均を上回っている。	○ 各学校で、学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導について、全校的な取組を進めた結果、家で復習をする児童が増加し、算数の勉強が好きと回答する児童が増え、国語及び算数の力が高まったと考えられる。
児童質問紙	○ 国語の文章を書く問題について、最後まで解答しようと努力することや、自分の考えを書くときに理由が分かるように書く、算数の勉強が好きと回答した児童が多い。 ○ 家で、学校の授業の復習をしている児童が多い。	
学校質問紙	○ 学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導を行っている。	

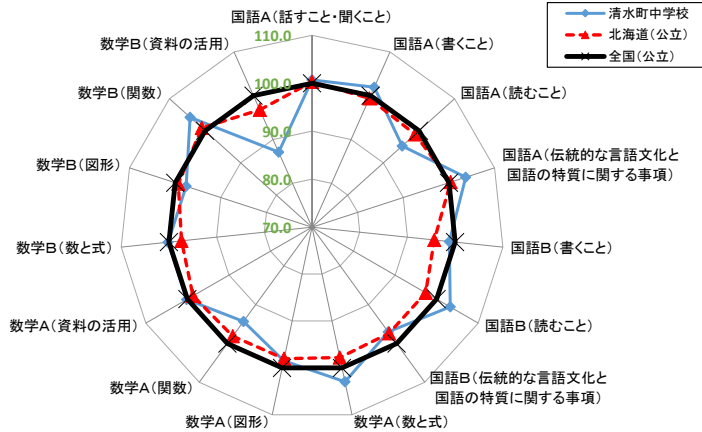
【清水町の学力向上策】

- ◎ 教育理念「心響」に基づき、心をかよわせた、互いに響き合う感性豊かな教育を推進
- ◎ 家庭・学校・地域が連携し、四季を通じて各々が実践することを掲げ取り組む”しみず「教育の四季」”の推進
- ◎ 「習得」「活用」「探究」の学習プロセスを重視し、確かな学力の確立するための学習活動を充実
- ◎ 「教えて考えさせる授業」の展開など学習意欲の向上につながる指導の工夫改善
- ◎ 家庭・学校・地域が相互に連携し、学習習慣や基本的な生活習慣の育成を図るための活動を充実
- ◎ 読書に対する意欲を高め、読書活動を活発にする取組
- ◎ 教育課程の連続性を踏まえた小中連携の取組

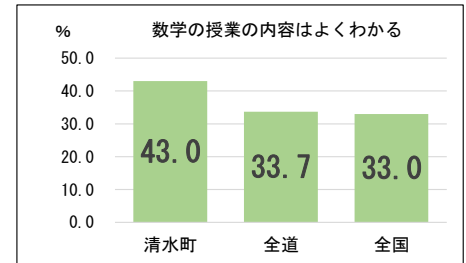
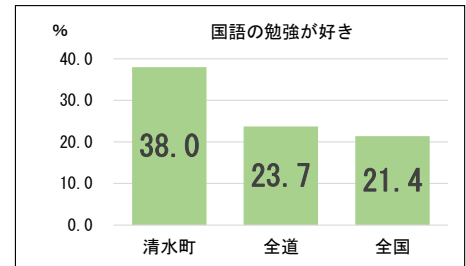
■ 清水町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:79名)

【教科全体の状況】

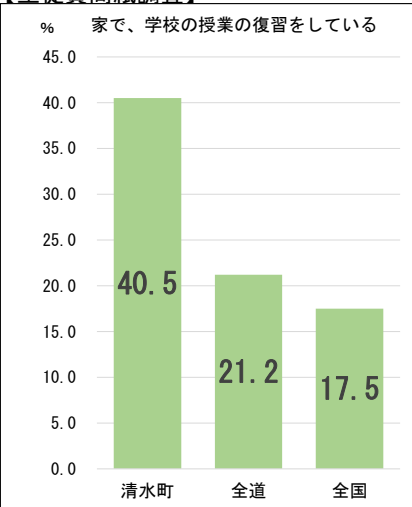
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



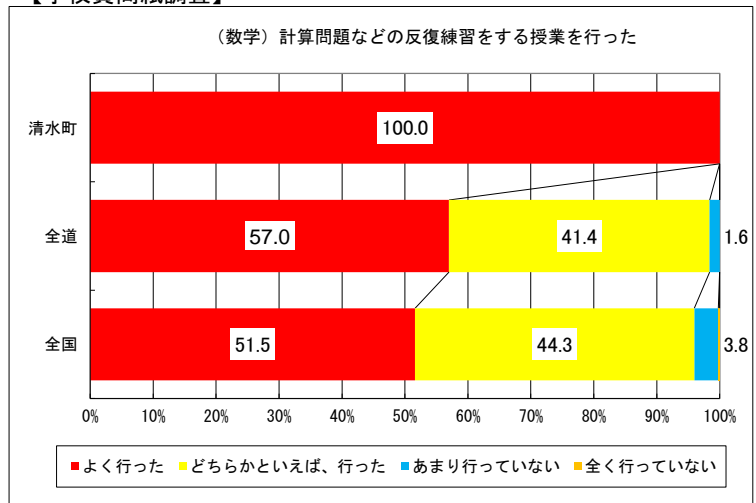
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」及び国語B「読むこと」が全国平均を上回っている。</li> <li>○ 数学A「数と式」及びB「関数」が全国平均を上回っている。</li> </ul>	○ 各学校で、生徒に計算問題など反復練習をする授業について、全校的な取組を進めた結果、数学の授業内容がよくわかる生徒や家で学校の授業の復習を行う生徒が増加し、数学の力が高まっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自ら計画を立てて勉強している、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦すると回答した生徒が多い。</li> <li>○ 社会や地域の出来事や問題に関心をもっている生徒が多い。</li> <li>○ 家で、学校の授業の復習をしている生徒が多い。</li> </ul>	
学校質問紙	○ 数学の授業で、計算問題など反復練習をする授業の充実を図っている。	

【清水町の学力向上策】

- ◎ 教育理念「心響」に基づき、心をかよわせた、互いに響き合う感性豊かな教育を推進
- ◎ 家庭・学校・地域が連携し、四季を通じて各々が実践することを掲げ取り組む”しみず「教育の四季」”の推進
- ◎ 「習得」「活用」「探究」の学習プロセスを重視し、確かな学力の確立するための学習活動を充実
- ◎ 「教えて考えさせる授業」の展開など学習意欲の向上につながる指導の工夫改善
- ◎ 家庭・学校・地域が相互に連携し、学習習慣や基本的な生活習慣の育成を図るための活動を充実
- ◎ 読書に対する意欲を高め、読書活動を活発にする取組
- ◎ 教育課程の連続性を踏まえた小中連携の取組
- ◎ 学びの深度を深める中高連携の取組